

**製品名: HDAC3 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80679**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	48.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HDAC3
別名	HD3; RPD3; RPD3-2
遺伝子 ID	8841.0
SwissProt ID	O15379
免疫原	大腸菌で発現した HDAC3 の精製された組み換え断片 (aa224-428)。

**背景**

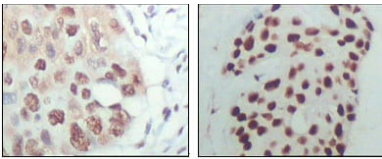
HDAC3: ヒストン脱アセチル化酵素 3。別名 HD3、RPD3、RPD3-2。Entrez Protein NC\_000005。ヒストンは転写制御、細胞周期の進行、そして発生過程において重要な役割を果たします。ヒストンのアセチル化 / 脱アセチル化は染色体構造を変化させ、転写因

子の DNA へのアクセスに影響を与えます。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ヒストン脱アセチル化酵素 /acuc/apha ファミリーに属します。ヒストン脱アセチル化活性を有し、プロモーターに結合した際に転写を抑制します。ジンクフィンガー転写因子 YY1 との結合を介して転写制御に関与している可能性があります。また、このタンパク質は p53 の機能をダウンレギュレーションし、細胞増殖とアポトーシスを調節します。この遺伝子は、潜在的な腫瘍抑制遺伝子と考えられています。

## 研究分野

-

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト食道癌（左）および乳癌組織（右）の免疫組織化学分析。HDAC3 マウス mAb を使用した DAB 染色による核局在を示しています。